

問5 受診可能な医療機関を把握しているか 1: 把握している 2: 把握していない	問6 電話相談の際、受診可能な医療機関を紹介しているか 1: 紹介している 2: 紹介していない	問7 事業費		問8 契約相談員数				問9 相談員の募集方法	問10 相談員の応募条件
		H24年度当初(千円)	うち、市町村負担(千円)	合計	うち、医師	うち、看護師	その他	その他	経験年数 その他
1	1	24,120	0	18	0	15	3	4 現在勤務している相談員からの紹介	4 保健師、助産師
1	1	23,192	0	51	4	47	0	1	4 看護師臨床経験3年 看護師小児臨床経験3年 保健師
1	「救急医療情報センター」にて、24時間体制で医療機関の紹介及びマッチングを行っている。	6,361	0	109	11	98	0	4 民間委託業者が行っている。	4 民間委託業者が行っている。
1	鳥取県救急医療情報システム(休日等急患診療所、宿日直医情報を掲載したHP)	3,402	0					4 委託業者は複数の県と契約しており、相談員を共有しているため、専属の相談員はいない。	2 5年
1		5,014	0					4 委託会社が配置	4 受託会社が実施
2		19,137	0	50	28	22		4 看護協会、小児救急支援病院等へ出向き、協力を求める。	4 小児科または救急科の臨床経験
1	「救急医療NetHiroshima」による検索、小児一次、二次救急の一覧表を参照、各市町の消防本部への問い合わせ	24,159	7,131					4 委託先に一任	4 委託先に一任
2		12,518	0	96	72	24		4 県内4か所の各相談所で採用	4 看護師(各相談所で決定)
1	県から小児救急医療体制がわかる資料を送付している。(体制に変更がある度に送付している)	10,000	0	109	11	98	3か月間の延べ人数	4 委託業者が募集している	2
2		8,891	0	2		2		4 委託業者が募集	1 5年
1	「えひめ医療情報ネット」で検索	13,965	0	109	11	98		4 委託事業者が必要な人員を確保	4 委託事業者が募集
1	平日は20:00~23:00、土曜は20:00~翌8:00、日曜・祝日は9:00~22:00まで休日夜間急患センターが診療をしているため。その他に受診可能な医療機関を知りたい場合は、高知県救急医療情報センターへ電話をしよう	4,997	0	10	0	10	0	4 看護協会が独自に募集している	4 看護師もしくは保健師で小児臨床経験がある
1	県の救急医療情報システムにより検索	30,850	0	90	20	70	0	4 当該事業を実施する病院に勤務する医師、看護師が相談を受けている。	4 病院勤務の医師及び看護師が相談業務を担っており、相談員単独の募集は特に実施していない。

都道府県 コード	都道府県名	問1 年間相談件数						問2 年間話中件数		問3 実施団体	問4 実施時間	
		1: 119番するようといった 2: 救急車を呼ぶほどではないが、数時間以内に病院に行くようすすめた 3: 心配ないので、翌日受診するようといった 4: 心配ないが、なにかあれば病院に行くようすすめた						H24年度			実施時間	回線数
		H24年度 合計件数	1	2	3	4	その他	話中件数	苦情件数			
41	佐賀県	1,864	1	550	343	579	391		2~3件程度	佐賀大学医学部附属病院	19:00~23:00	1
42	長崎県	6,897	36	1,383	1,843	0	3,635			ティーベック株式会社	19:00~翌8:00	2
43	熊本県	10,194	10	2,226	4,356	4,683	3,291			医師会	19:00~0:00	20:00~23:00 (2回線) それ以外 (1回線)
44	大分県	6,767	481	833	1,512	2,274	1,667			大分県医師会に委託	19:00~翌8:00 (平日) 9:00~17:00 (休日) 19:00~翌8:00 (休日)	1
45	宮崎県	4,560	5	714	1,803	1,417	621			県医師会	19:00~23:00	1
46	鹿児島県	5,578	7	628	449	539	3,955			医師会	19:00~23:00	1
47	沖縄県	7,472	680	254	2,137	2,122	2,279			沖縄県医師会 (沖縄県看護協会と協働)	19:00~23:00	1

問5 受診可能な医療機関を把握しているか 1: 把握している 2: 把握していない	問6 電話相談の際、受診可能な医療機関を紹介しているか 1: 紹介している 2: 紹介していない	問7 事業費		問8 契約相談員数				問9 相談員の募集方法		問10 相談員の応募条件	
		H24年度当初(千円)	うち、市町村負担(千円)	合計	うち、医師	うち、看護師	その他		その他	経験年数 その他	
1 県が提供する救急医療情報システムを利用	1	8,099	0					4	委託先の大学病院で調整	4	委託先の大学病院で調整
1 本県救急医療情報システムから情報を得るとともに、事業者独自でデータベースを整備している。	1	13,956	0					4	民間会社へ委託しているため、県では募集していない。	4	民間会社へ委託しているため、県では募集していない。
1 救急医療情報システムや輪番制病院の情報	1	9,265	0	11	0	11	0	4	看護協会を通じて募集	4	小児臨床経験(特に経験年数は定めていない)
1 県から実施施設に対して、受診可能な医療機関の一覧を毎日FAXしている	1	12,834	0					4	県医師会及び県小児科医会により調整	4	規定していない
1 マニュアルに記載している夜間急患センター一覧等	1	12,319	0	55	12	43		4	発足時は県立病院の退職看護師に依頼。欠員補充は県看護協会へ依頼。	1	臨床経験の条件はないが、それなりの経験年数のある方に依頼。
1 郡市医師会等からの情報収集	1	8,420	0	10		10		4	県看護協会・相談員からの紹介	2	2年
1 新聞掲載の救急当直欄参照	1	11,100	0	83	59	24		4	協働の看護協会にて募集・決定	4	小児、救急看護の経験の有無、経験年数は問わず

都道府県 コード	都道府 県名	問11 相談員は充足 しているか 1: 充足している 2: 充足していない	問12 相談員の研修を 実施しているか 1: 実施している 2: 実施していない	問13 相談員のマニ ュアルや回答フローなど を独自作成している 1: 作成している 2: 作成していない	問14 貴都道府県に 「運営委員会」または 「評価委員会」等を設 置しているか 1: 実施している 2: 実施していない		問15 #8000は住民にとつてどの程度必要 と考えていますか 1: 不可欠 2: どちらともいえない 3: 必要ない		問16 相談員が電話対応していて、緊急の判断に困 った場合に、小児科医の助言が得られますか？ 1: その場に小児科医がいる 2: その場には小児科医はいないが、電話などで小児 科医と連絡がとれる。 3: 小児科医の助言は得られない。 4: その他
					年何回開催 しているか	その他	その他		
01	北海道	1	1	1	1	1	1	1	2
02	青森県	1	1	1	1	随時	2		1
03	岩手県	1	1	1	1	1	1	1	1
04	宮城県	1	1	1	1	1	1	1	2
05	秋田県	1	1	1	1	1	1	1	2 相談室内に医師はいないが、相談室が設置 されている病院の救急外来当番医から助言 を得ることができる。
06	山形県	1	1	1	1	3	1		2
07	福島県	1	2	2	2		1		1
08	茨城県	2	2	2	1	1~2	1		2
09	栃木県	1	1	1	1	1	1		3
10	群馬県		1	1	2		1		2
11	埼玉県	1	1	1	1	1	1		2
12	千葉県	1	1	1	1		1		2
13	東京都	2	1	1	1	1	1		2

問17 今後、本事業の拡大計画はあるか 1:ある 2:ない 3:未定	問18 民間会社に委託している場合、不都合なことはあるか 1:不都合がある 2:不都合はない	問19 運営のブロック化、集約化について協力できますか。 1:協力できる 2:協力できない	問20 その他、#8000事業に対するご意見がございましたら、ご記入ください。	問21 制作中の相談者のデータベースソフトと相談対応マニュアルを試用することにご協力いただけますか 1:試用したい 2:どちらともいえない 3:試用しない	問22 #8000の普及を進めるために、新しいキャラクターの作製を検討しています。現在の#8000のキャラクターについての印象について 1:#8000を広報するにあたり改善が必要 2:特別気にならない 3:とても頼まれている
その他					
3			1		2
2	2		1		2
2					2
2	2		2		1
3			2		2
1			2		1
2	2		1		3
1			1		2
1	2		2		1
2	2		2		2
3	2		1		1
2			1		2
3	2		2		3

都道府県 コード	都道府 県名	問11 相談員は充足しているか 1: 充足している 2: 充足していない	問12 相談員の研修を実施しているか 1: 実施している 2: 実施していない	問13 相談員のマニュアルや回答フローなどを独自作成している 1: 作成している 2: 作成していない	問14 貴都道府県に「運営委員会」または「評価委員会」等を設置しているか 1: 実施している 2: 実施していない	問15 #8000は住民にとってどの程度必要と考えていますか 1: 不可欠 2: どちらともいえない 3: 必要ない	問16 相談員が電話対応していて、緊急の判断に困った場合に、小児科医の助言が得られますか? 1: その場に小児科医がいる 2: その場には小児科医はいないが、電話などで小児科医と連絡がとれる。 3: 小児科医の助言は得られない。 4: その他	
					年何回開催しているか	その他		その他
14	神奈川県	2	2	1	1	1	1, 2	
15	新潟県	2	2	1	2	1	2	
16	富山県				2	1	4 契約上、看護師（又は保健師）及び小児科医各1名以上もしくはこれと同等の体制を常時配置することとしている。	
17	石川県	1	2	2	2	1	2	
18	福井県	1	1	1	1	2	1	
19	山梨県		1	1	1	1	2	
20	長野県	1	1	1	2	1	2	
21	岐阜県			1	2	1	2	
22	静岡県	2	1	1	2	1	4 医師は常駐しているが、小児科医は週4回程度の対応である。小児科医不在時は内科医等が対応する。	
23	愛知県				1	2	1	2
24	三重県	2	2	2	2	1		
25	滋賀県	1	1	1	2	1	2	
26	京都府	1	1	1	2	1	2	
27	大阪府	1	1	1	1	約12回	1	2

問17 今後、本事業の拡大計画はあるか 1: ある 2: ない 3: 未定	問18 民間会社に委託している場合、不都合なことはあるか 1: 不都合がある 2: 不都合はない	問19 運営のブロック化、集約化について協力できますか。 1: 協力できる 2: 協力できない	問20 その他、#8000事業に対するご意見がございましたら、ご記入ください。	問21 制作中の相談者のデータベースソフトと相談対応マニュアルを試用することにご協力いただけますか 1: 試用したい 2: どちらともいえない 3: 試用しない	問22 #8000の普及を進めるために、新しいキャラクターの作製を検討しています。現在の#8000のキャラクターについての印象について 1: #8000を広報するにあたり改善が必要 2: 特別気にならない 3: とても親しまれている
その他					
1		1			2
3 相談件数が増加したり、県民からの要望があれば具体的に検討したい。			1		2
2		2	2		2
2		1	1		2
2			2		2
3 H26年度予算要望に、深夜帯などの相談時間の拡充を要望している		2	1		1
3					2
2		1	2		2
3 話中状態の解消に向け、拡大も視野に入れて検討中である。		1	1		1
2		2			2
1			1		2
2		2	1		2
1 回線の増設を検討中		1	1		1
2 ・25年度後半から深夜帯の体制・回線数を増強(2⇒3)したところ。(効果等について今後検証予定。)		2			1

都道府県 コード	都道府県名	問11 相談員は充足しているか 1: 充足している 2: 充足していない	問12 相談員の研修を実施しているか 1: 実施している 2: 実施していない	問13 相談員のマニュアルや回答フローなどを独自作成している 1: 作成している 2: 作成していない	問14 貴都道府県に「運営委員会」または「評価委員会」等を設置しているか 1: 実施している 2: 実施していない		問15 非8000は住民にとってどの程度必要と考えていますか 1: 不可欠 2: どちらともいえない 3: 必要ない		問16 相談員が電話対応していて、緊急の判断に困った場合に、小児科医の助言が得られますか? 1: その場に小児科医がいる 2: その場には小児科医はいないが、電話などで小児科医と連絡がとれる。 3: 小児科医の助言は得られない。 4: その他
					年何回開催しているか	その他	その他		
28	兵庫県	1	2	1	2		1		4 小児科医はいるが結局のところ実際に診察しないと、医師が助言しても相談員が助言しても同じことなので、相談員のみで対応している。
29	奈良県	1	1	1	2		1		2
30	和歌山県	2	1	2			1	時間外の軽症患者の医療受診を減少させることにより、小児科医の過重労働が改善できる重要な事業であると考えており、今後も普及啓発をし継続実施していきたい。	2
31	鳥取県	1	1	1	2		1		2
32	島根県	1	2	2	1	1	1		4 委託会社が実施
33	岡山県	2	1	1	2		1		2
34	広島県		1	1	1	1~3	1		2
35	山口県	1	1	1	1		1		1
36	徳島県		2	2	2		1	住民のためだけでなく、小児救急医療機関また、小児科医の負担軽減のためにも不可欠である。	4 委託業者が医師、看護師の配置を行っているが、小児科医が対応又は電話転送等で小児科医が対応できる体制を確保している。
37	香川県	1	1	1	1	1	1		1
38	愛媛県		1	1	1	約1回	1		2
39	高知県	1	1	1	1	2	1	保護者の不安解消になることはもちろん、夜間の軽症患者の救急外来受診の抑制にもつながっていると考えられるので、住民サービスとしても救急医療現場の疲弊を防ぐためにも必要な事業であると考えます。	2
40	福岡県	1	1	1	1	3	1		1

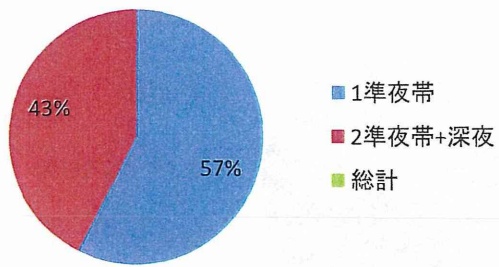


問17 今後、本事業の拡大計画はあるか 1: ある 2: ない 3: 未定	問18 民間会社に委託している場合、不都合なことはあるか 1: 不都合がある 2: 不都合はない	問19 運営のブロック化、集約化について協力できますか。 1: 協力できる 2: 協力できない	問20 その他、#8000事業に対するご意見がございましたら、ご記入ください。	問21 制作中の相談者のデータベースソフトと相談対応マニュアルを試用することにご協力いただけますか 1: 試用したい 2: どちらともいえない 3: 試用しない	問22 #8000の普及を進めるために、新しいキャラクターの作製を検討しています。現在の#8000のキャラクターについての印象について 1: #8000を広報するにあたり改善が必要 2: 特別気にならない 3: とても親しまれている
その他					
3			1		2
3	1	1			2
2	1	1		3	2
3	2	1		1	1
2	2	1		2	2
1		2		2	2
3	2			1	2
2				2	2
3	2	1		2	2
2	1	2		2	1
3	2	1		2	2
3		2		1	1
2	2	1		2	2

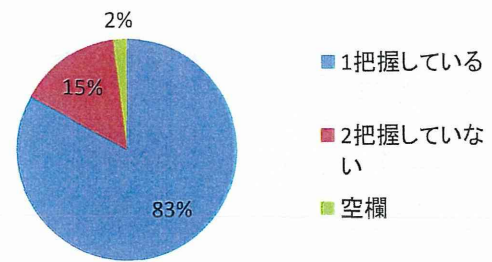
都道府県コード	都道府県名	問11 相談員は充足しているか 1: 充足している 2: 充足していない	問12 相談員の研修を実施しているか 1: 実施している 2: 実施していない	問13 相談員のマニュアルや回答フローなどを独自作成している 1: 作成している 2: 作成していない	問14 貴都道府県に「運営委員会」または「評価委員会」等を設置しているか		問15 #8000は住民にとってどの程度必要と考えていますか 1: 不可欠 2: どちらともいえない 3: 必要ない	問16 相談員が電話対応していて、緊急の判断に困った場合に、小児科医の助言が得られますか？ 1: その場に小児科医がいる 2: その場には小児科医はいないが、電話などで小児科医と連絡がとれる。 3: 小児科医の助言は得られない。 4: その他	
					年何回開催しているか	その他			その他
41	佐賀県	1	1	2	2		1		1
42	長崎県	1	1	2	1	1	1		1
43	熊本県	1	1	1	1	2	1		2
44	大分県	1	1	1	2		1		2
45	宮崎県	1	1	1	1	1	1		2
46	鹿児島県	1	1	1	1	1	1		2
47	沖縄県	2	2	2	2		1		2

問17 今後、本事業の拡大計画はあるか 1: ある 2: ない 3: 未定	問18 民間会社に委託している場合、不都合なことはあるか 1: 不都合がある 2: 不都合はない	問19 運営のブロック化、集約化について協力できますか。 1: 協力できる 2: 協力できない	問20 その他、#8000事業に対するご意見がございましたら、ご記入ください。	問21 制作中の相談者のデータベースソフトと相談対応マニュアルを試用することにご協力いただけますか 1: 試用したい 2: どちらともいえない 3: 試用しない	問22 #8000の普及を流めるために、新しいキャラクターの作製を検討しています。現在の#8000のキャラクターについての印象について 1: #8000を広報するにあたり改善が必要 2: 特別気にならない 3: とても親しまれている
その他					
3			1		2
2		2	2		2
2					2
2			2		2
3			1		1
2			2		2
3			1		2

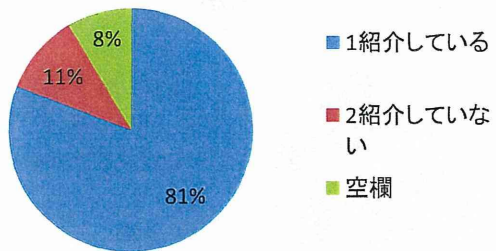
問4 実施時間帯について



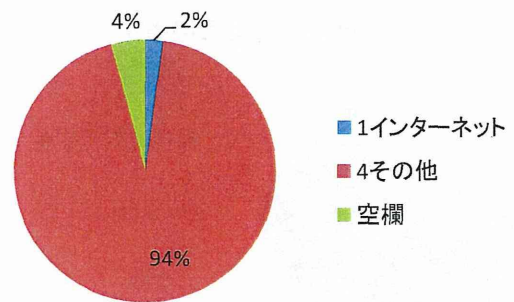
問5 受診可能な医療機関を把握しているか



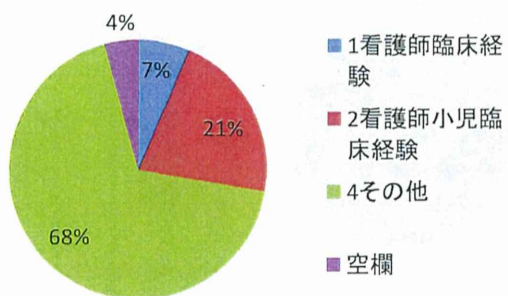
問6 受診可能な医療機関を紹介しているか



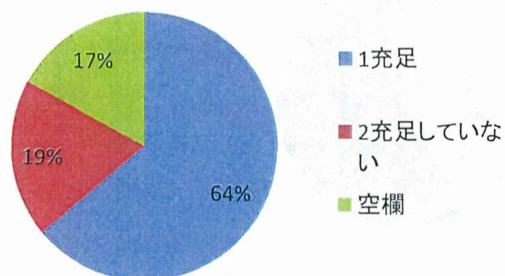
問9 相談員の募集方法



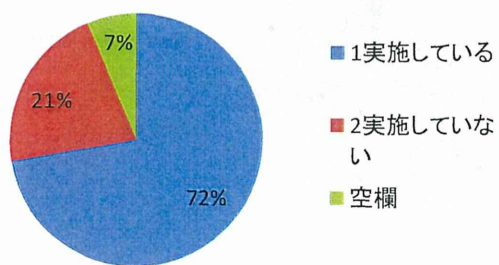
問10 相談員の応募条件



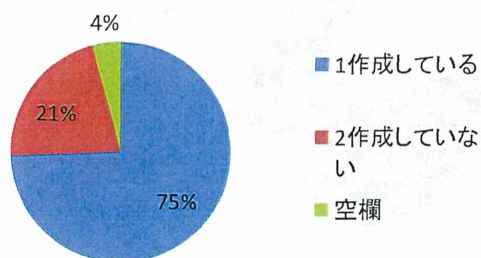
問11 相談員は充足しているか



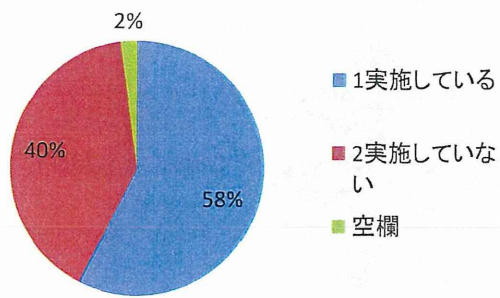
問12 研修は実施しているか



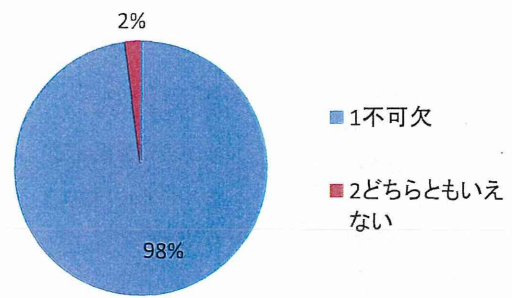
問13 マニュアル、回答フローを作成しているか



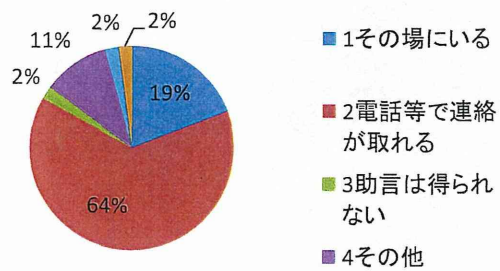
問14 運営委員会、評価委員会



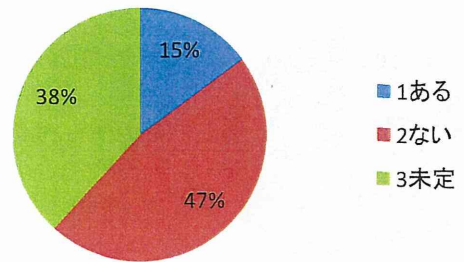
問15 住民にとってどの程度必要か



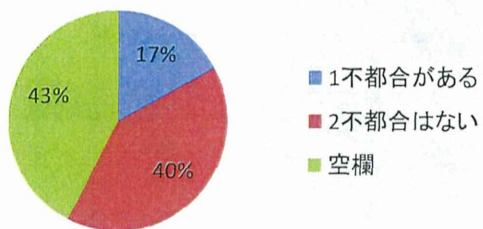
問16 小児科医の助言は得られるか



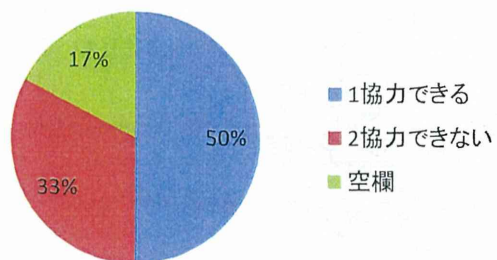
問17 事業の拡大計画はあるか



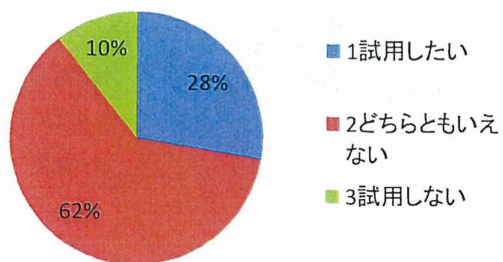
問18 民間委託で不都合な点はあるか



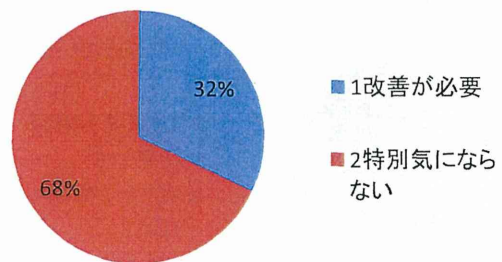
問19 ブロック化に協力できるか



問21 試用することに協力できるか



問22 キャラクターについて



## I. 総合研究報告

資料 ①平成 25 年度都道府県別#8000 事業の実態調査



都道府県 コード	問1 昨年度から実施 時間・回数数は変化し ましたか？ 1: 回数数の増加 2: 時間帯の延長 3: 変化なし	問2 本年度、事業の 拡大計画（相談時間の 延長、回数の増加等） はありますか？ 1: ある 2: ない 3: 未定	問3 電話相談の際、 受診可能な医療機関を 照会していますか？ 1: 紹介している 2: 紹介していない	問4 事業費 H25年度当 初（千円）	うち、市町村 負担（千円）	問5 相談員は充足 していますか？ 1: 充足している 2: 不足している 3: 民間委託なので 不明	問6 相談員の研修につ いて 1: 実施している 2: 実施していない 3: 民間委託なので実施 していない	問7 非8000の広報について			問8 「電話相談内容記録・相 談対応マニュアルソフトウェ ア」の活用 1: すでに活用している。 2: 今後活用して予定 3: 活用する予定はない 4: 修正すれば活用できる 5: 民間委託なので回答不可 6: その他		
								実施している場 合の年間回数	実施している場 合の広報内容	その他		その他	
01 北海道	3	3	1	2	12,315	0	1	1	1	1,3	北海道又は各自自治体が制作する、子どもの急患に関する小冊子等に掲載	6	今後、相談員と協議の上、活用について検討予定
02 青森県	3	3	2	1	8,155	0	3	3	1	1,3	ポスター及びチラシの掲示及び配布を関係機関に依頼	5	
03 岩手県	3	3	2	1	12,241	0	1	1	14	1,3	ポスターによる周知	1	
04 宮城県	3	3	2	1	32,415	0	1	1,2,3		1,3	チラシを作成し、医療機関や市町村、医師会等へ配布して掲示や母親への配布を依頼している	6	今後受託者等と調整・検討する予定
05 秋田県	3	3	2	1	9,436	0	1	1	4	1,2,3	ポスター・ステッカー配布、地元紙の相談窓口裏に掲載、地元子育て支援雑誌に掲載、県広報誌掲載、県政テレビ広報番組にて相談室を広報	6	インストールしたが正しく動作しない
06 山形県	1	1	2	1	11,197	0	1	1	3	1,2,3	県広報媒体（新聞等）、みんなで救急医療を考えるNW事業	3	
07 福島県	3	3	2	1	16,840	0	3	3		1,3	テレビ・ラジオ30秒スポット放送、広報誌等への掲載	5	
08 茨城県	2	2	3	1	21,946	0	1	1	随時（OJT）	1,3	県内の小児科や保育所などへのチラシの配布	6	使い方が分からなかった
09 栃木県	2	2	2	1	6,344	0	1	1	1	1,3	子ども救急ガイドブックの配布、適正受診リーフレットへの掲載	6	内容の修正によっては、活用できるか検討する（独自の対応内容により委託先から報告を受け、県による累計を行っているため）
10 群馬県	3	3	3	2	18,301	0	3	3		1,3	地元新聞への定期広告掲載	5	
11 埼玉県	3	3	3	2	81,725	0	1	1	1	1,2,3	広報誌等での掲載	3	
12 千葉県	3	3	2	1	36,872	0	1	2		1	3 地域誌等への掲載	5	
13 東京都	3	3	2	2	34,091	0	2	3		1,3	区市町村を通じて母子健康手帳交付時にカードを配布	5	
14 神奈川県	3	3	2	1	16,728	0	3	3		1,3	母子手帳への掲載	5	
15 新潟県	2	2	3	2	5,000	0	1	2		1,3	「救急の日」に合わせた市町村へのチラシの配布・テレビやラジオによる広報等	6	今後民間委託を予定しているため、回答できない。
16 富山県	3	3	2	1	9,097	0	3	3		1,2,3	救急医療機関の受診や#8000について紹介した冊子を作成し、配布している。	5	

都道府県コード	都道府県名	問9 平成28年度から予定の「電話相談内容記録・相談対応マニュアル(ソフトウェア)」を利用した全国集計への協力 1: 協力できる 2: 協力できない 3: どちらともいえない 4: 民間委託なので回答不可	問10 全国センター化のイメージ 1: 自治体が構築している個別のシステムを継承し、すべての相談を一か所対応 2: 自治体の実施している#8000事業を補完 3: 事業が手く行われているので、全国センター化は不要 4: その他	問11 #8000の転送装置は何ですか? また容易に転送は可能ですか? 1: 容易に転送可能 2: 業者による作業が必要 3: その他	問12 賠償保険に加入していますか? 1: 加入している 2: 加入していない		問13 昨年度の相談対応のクレーム 1: あった 2: なかった あった場合の件数は?	
					その他	装置について	容易に転送ができるか	その他
01	北海道	3 (問8の活用の検討結果による)	1	不明			1	1, 2, 3
02	青森県	4	4 今後検討	NTTボイスワープ		1	2	1
03	岩手県	1	2			3 転送機能はない	1	2
04	宮城県	3	4 本県の#8000事業は、これまで整備してきたシステムで概ねうまくいっているため、全国センターはコスト抑制・サービス向上等の利点が見込めなければ必要ない	タカコム (TAKACOM) CS-D49		2	1	1
05	秋田県	3	1	タカコム CS-D418		2	1	2
06	山形県	2	4 時間帯の延長等を図っていくうえでは全国センター化も必要であるが、これまでの県医師会の全面的な協力を得て行っている経緯を尊重して進めていく必要がある	転送する装置はない		2	1	2
07	福島県	4	1	(株)タカコム 音声応答転送装置 JVR-2430		1	1	2
08	茨城県	2 (使い方が分からなかったため)	4 県として統一的な見解を議論していないため回答できない			3 不明	1	2
09	栃木県	3	3			3 転送していない	1	2
10	群馬県	4	4 現状では特設のイメージはない			3 質問の趣旨が不明です。相談場所での転送ダイヤルサービスなので装置は不要と思われる。相談場所内での転送は委託業者内の設備のため不明です	2	1
11	埼玉県	2	3	テスコムアドバンス (株) TelsaZMAX AT-D39S II		2	1	2
12	千葉県	4	4 これまで各自自治体が個別に整備してきたシステムを継承して、国が経費を負担して、すべての相談を一か所のセンター(8000全国相談センター)で対応するよう大規模なセンターの設立をイメージしている			3 千葉県医師会に直接入電している	1	1 不明
13	東京都	4	1			3 転送装置は使用せず、直接委託先にかかるしくみとなっている	2	
14	神奈川県	4	1	NTTのボイスワープ機能を使い転送している		1	1	1
15	新潟県	4	1	音声応答転送装置 JVR-630 (御タカコム) (※民間委託後は、機器を撤去し、NTTボイスワープによる転送の予定)		1	1	2
16	富山県	4	4 本県では回線数の不足等の問題は生じておらず、現行の実施形態で特設装置はないが、サービスの質の維持・向上が図られ、かつ、業務効率化及び経費節減に資するものであれば、全国センターの設立に賛成である。仮に設立する場合、業務効率化等の観点からは、各都道府県の業務すべてを業務する上記1の形態が妥当と考える。なお、運営経費については、各都道府県の分担負担だけでなく、国においても一定程度負担していただきたい	不明		2	2 委託業者が加入	2

都道府県コード	都道府県名	問1 昨年度から実施時間・回数数は変化しましたか? 1: 回数数の増加 2: 時間帯の延長 3: 変化なし	問2 来年度、事業の拡大計画(相談時間の延長、回数の増加等)はありますか? 1: ある 2: ない 3: 未定	問3 電話相談の際、受診可能な医療機関を照会していますか? 1: 紹介している 2: 紹介していない	問4 事業費		問5 相談員は充足していますか? 1: 充足している 2: 不足している 3: 民間委託なので不明	問6 相談員の研修について 1: 実施している 2: 実施していない 3: 民間委託なので実施していない	問7 #8000の広報について			問8 「電話相談内容記録・相談対応マニュアルソフトウェア」の活用 1: すでに活用している。 2: 今後活用して予定 3: 活用する予定はない 4: 修正すれば活用できる 5: 民間委託なので回答不可 6: その他
					H25年度当初(千円)	うち、市町村負担(千円)			実施している場合の年間回数	実施している場合の広報内容	その他	
17	石川県	3	2	1	11,501	0	3	3		1, 2, 3	チラシ・リーフレットを医療機関や保育園等に配布	5
18	福井県	3	2	1	12,856	0	1	1	1	1	県で独自で発行している小児救急パンフレットに記載	3
19	山梨県	2	2	1	7,519	0	1	2		1, 1, 2		5
20	長野県	3	3	1	12,162	0	1	3		1, 1, 3	広報カード配布、ラジオCM、広報紙掲載	6 未定
21	岐阜県	3	3	1	21,676	0	3	3		1, 1, 3	県医師会においてPR冊子の配布(県補助事業)	6 承知していない
22	静岡県	3	1	1	41,853	0	3	3		1, 1, 2, 3	関係団体を通じて広報資料を配布	5
23	愛知県	2 (27年1月より延長予定)	3	2	18,490	0	3	3		1, 1, 3	マグネットカードの作成・配布	5
24	三重県	2	2	1	16,246	0	3	3		1	1	5
25	滋賀県	3	2	1	19,772	0	3	3		1, 1, 3	SNS(滋賀県Facebookページ)に掲載	5
26	京都府	1	3	1	17,010	0	3	3		1, 1, 2, 3	広報用カードを保健所等に配架	5
27	大阪府	1 H25.9より20時から23時の時間帯につき2名体制→3名体制に変更	2	1	40,805	0	1	1	6	1, 1, 3	相談員が民間団体の子育て支援講演講師をしている	3
28	兵庫県	3	3	1	25,468	0	2	1	3	1	1	6 まだ検討できていない
29	奈良県	3	2	1	23,389	0	3	3		1, 1, 2, 3	医療機関等でのポスター掲示・テレビCM他	5
30	和歌山県	3	3	2	8,358	0	3	3		1, 1, 3	啓発用マグネットカード・リーフレットを1ヶ月検診時に配布	5
31	鳥取県	3	2	1	4,287	0	3	3		1	3 市町村の乳幼児検診時に啓発用マグネットを配布しています。また、チラシやハンドブック、ホームページにも#8000について記載しています	5
32	島根県	3	1	1	5,214	0	3	3		1, 1, 3	冊子配布	5
33	岡山県	2	2	1	10,404	0	1, 3	1	2	1, 1, 2, 3	保健所や市町村窓口及び健診会場等で対象者に配布	5, 6 相談員へ入力端末を配備させる予算確保が困難です。紙面での活用も検討しましたが、煩雑になることが予測され断念しました。また、相談者が系統立てて相談内容を伝えてくることが少なく、チャートも相談場面では活用しにくい印象があります

都道府県 市町村 コード	都道府県名	問9 平成28年度から予定の「電話相談内容記録・相談対応マニュアルソフトウェア」を利用した全国県計への協力 1: 協力できる 2: 協力できない 3: どちらともいえない 4: 民間委託なので回答不可	問10 全国センター化のイメージ 1: 自治体が構築している個別のシステムを構築し、すべての相談を一か所に対応 2: 自治体の実施している#8000事業を廃止 3: 事業が上手く行われているので、全国センター化は不要 4: その他	問11 #8000の転送装置は何ですか? また容易に転送は可能ですか? 1: 容易に転送可能 2: 業者による作業が必要 3: その他	問12 賠償保険に加入していますか? 1: 加入している 2: 加入していない	問13 昨年度の相談対応のクレーム 1: あった 2: なかった あった場合の件数は?	その他		
							装置について	容易に転送ができるか	その他
17	石川県	4	1	NTT西日本 ボイスワープ	1	2	1	2	
18	福井県	3	1	タカコム IVR-2430	2	1	2		
19	山梨県	4	4	全国センターの設置については、必要性の有無も含め未検討であり回答出来ない 不明	3	不明	1	1	
20	長野県	4	2	テスコム/テレサZmax	2	1	2		
21	岐阜県	4	4	専門業者に全面委託しているため、その仕様により、全国相談センターに業務をお願いしたい 通信業者のボイスワープ機能を利用	1	1	2		
22	静岡県	4	2		3	ネットワーク上のサービス(ボイスワープ)を使用して転送しているため、対象となる機器等はない	2	1	
23	愛知県	4	1	転送装置 InnoVoice e-式 (プログラム、システム監視ソフト等)	2	1	2		
24	三重県	4	1	ボイスワープ	2	2	2		
25	滋賀県	4	2	不明 (NTTボイスワープ)	2	1	不明		
26	京都府	4	2	ボイスワープ	1	1	1	1	
27	大阪府	2	3	行うとしても、「地域ブロック単位(例:近畿ブロック)」でのセンターが望ましい 電話会社にて#8000から転送したものを直接受け替えているため、転送のための装置はない	3	転送のためには該装置の購入等が必要となる	1	1	
28	兵庫県	3	2	不明	3	不明	1	1	
29	奈良県	4	1	装置等無し。NTT西日本 ボイスワープサービスを利用	1	2	2		
30	和歌山県	4	1		2	1	2		
31	鳥取県	4	2		3	特設転送していません。#8000を紹介していません。	2	2	
32	鳥取県	4	2		3	民間委託により不明	2	2	
33	岡山県	3, 4	1	NTTNetcommunitySYSTEM NXα TAKACOM IVR-2430 INS:CONNECT	2	1	1	3	